

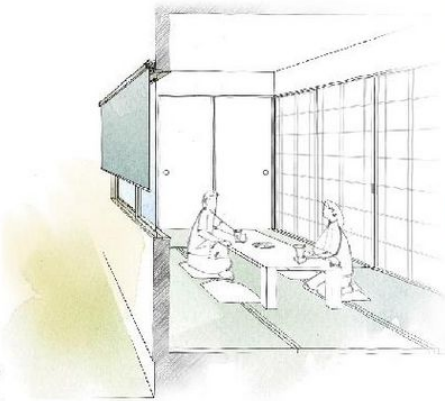
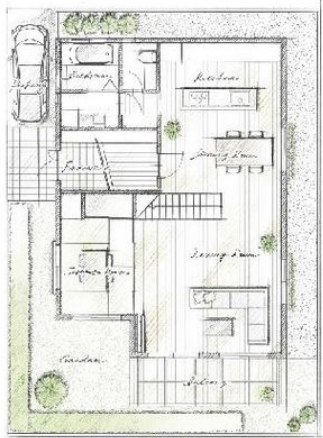


ローエネで、暮らそう。

窓からはじめる快適な住まい



方角や時間で変化する日差しや風を上手に活用。一日を通して、快適で小エネ(ローエネ)な暮らしへ。



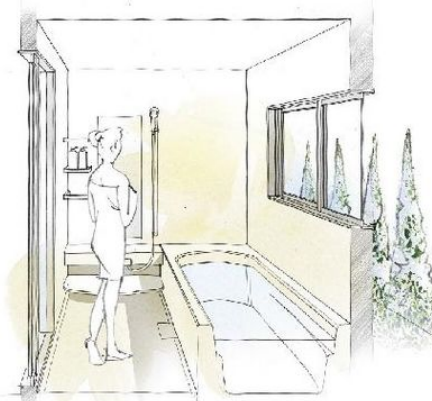
西 強烈な西日をしっかり遮り
夕べを楽しむ。

窓の対策

西側は太陽の高度が低いため、軒や庇では日差しを防ぎ切れません。遮熱タイプのLow-E複層ガラスなら日射熱を効果的にカットすることができます。

さらに!

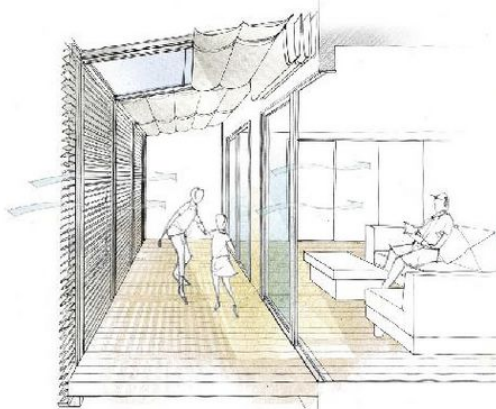
すだれやヨシズ、シェードなどを使えば、強烈な夏の日差しも効果的にカット。畳や家具の日焼けも防げます。



北 熱の逃げ道を断って
キッチンや浴室もぐんと快適に。

窓の対策

日の差さない北面は、冬場の厳しい冷え込みの影響を受けやすい場所。温かいリビングから、北側のキッチンや浴室・洗面所に入ったときの急激な温度変化は心臓にも負担をかけます(ヒートショック現象)。対策として、樹脂窓、断熱タイプのLow-E複層ガラスがおすすめ。窓辺の結露も抑えて、水まわりも快適になります。



南 季節によって日差しと風を
自在にコントロール。

窓の対策

光と風の入口になる南面。窓が大きいぶん熱の出入りも大きいので、Low-E複層ガラスを装備した樹脂窓などを選び断熱対策を。夏冬も少しのエアコンで快適に過ごせます。

さらに!

窓辺に囲いを設けることで、季節の光と風を感じる快適空間が生まれます。シェードで日差しを調節しながらルーバーで風を取り入れて自然とのふれあいを楽しみましょう。



東 朝日を上手に取り入れる。

窓の対策

心地よい風や心地よい光を取り入れるために、窓の種類や配置を考えることが重要です。窓は十分に大きく。ただし夏の直射日光や、夏冬の熱の出入りを抑えるためにLow-E複層ガラスの断熱窓を選びましょう。

さらに!

スリット付きのシャッターなどで防犯も意識しながら光や風を調節したり、植物をあしらった窓辺にすることで木漏れ日を楽しんだり、涼風を誘うことができます。